



旧制姫路高等学校の「教官会議録」

湯田, 拓史

(Citation)

研究論叢, 30:71-77

(Issue Date)

2024-06-30

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100491462>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100491462>



旧制姫路高等学校の「教官会議録」

湯田 拓史

(宮崎大学大学院教育学研究科)

I はじめに

本稿で紹介する資料の名称は、旧制姫路高等学校の「自大正十三年 教官会議録」(教務課)である。本資料紹介では、資料入手の経緯と資料の概要を記し、資料から読み取れる検証課題についての考察をおこなう。

「自大正十三年 教官会議録」(以降、「会議録」と略記する)は、『姫路市史 第13巻下 現代史 史料編』を編纂するための資料収集過程で、旧制姫路高等学校で教授であった橋本萬平先生のご子息から執筆委員を通じて姫路市に提供された資料である。神戸大学百年史編集室を前身とする神戸大学大学文書資料室の収蔵史料には、旧制姫路高等学校の「教官会議録」はなく、その所在については、これまで神戸大学関係者によって探し求められていた。なぜ橋本萬平先生が、重要な学校文書である「会議録」を校外に持ち出したかについては、すでに当人が故人となっているため知ることができない。ただし、後述する会議録の掲載項目から、どのような項目を公にしなかったのかの推測ができる。

アジア・太平洋戦争から1975(昭和50)年までの姫路市の歴史を編纂した『姫路市史 第13巻上 近現代史 通史編』刊行後の資料整理作業中に「会議録」が発見されたことは、神戸大学にとっても姫路市にとっても、非常に意義が大きいと考える。なぜなら、当時進められていた旧学制から新学制への改革原理

を探る上でも、高等教育機関と地方都市との関係を探る上でも多くの知見をもたらせるからである。とりわけ社会変動期に生きる旧制姫路高等学校の教官や学生の動向をうかがうことができる貴重な一次資料である。

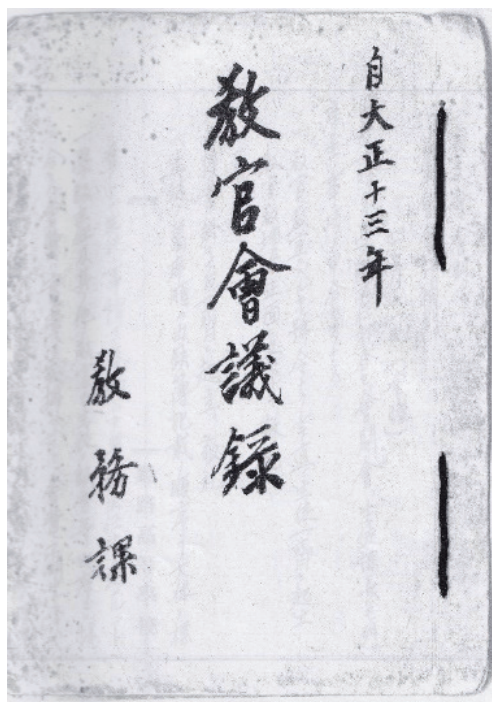


写真1 教官会議録の表紙

筆者撮影。

「会議録」は、旧制姫路高等学校伝統を継承する神戸大学大学文書資料室、旧制姫路高等学校の校舎と校地を継承する兵庫県立大学新在家キャンパスにある旧制姫路高等学校資

料室、姫路市史を編集している姫路市史編集室の三者にとって非常に貴重な歴史的資料である。「会議録」の保管場所については、いずれの機関にも保管の義務と権利があると考えられる。しかしながら、今回の「会議録」の発見が姫路市史編集作業中に姫路市史執筆委員を通じての資料提供であったことから、姫路市史編集室が保管することになった。こうした経緯から『姫路市史 第13巻下 現代史 史料編』（以降、『姫路市史』と略記）において「会議録」の全文を掲載することも検討されたが、『姫路市史』の紙幅の関係上、全文を掲載することができず、旧制姫路高等学校が京都大学との合併が決定された1948（昭和23年）7月1日付の「神戸大学への合併に至るまでの経緯に関する報告」のみに掲載した。

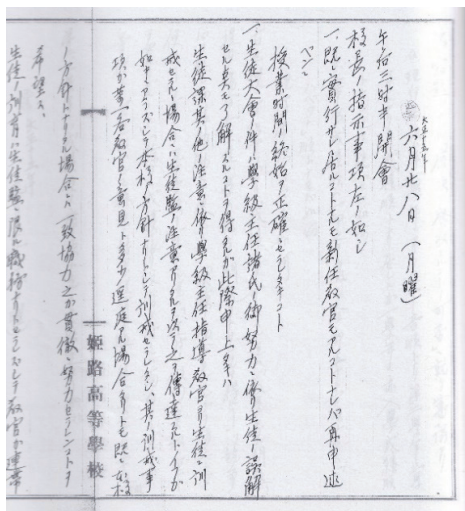


写真2 会議録の書式一例

著者撮影。

「会議録」は、毛筆書きの漢字カタカナ表記とひらがな表記が混在しており総頁数は336頁である。会議毎の日付と末尾に記入者の印影がある。書式は縦書きであり、日付は

元号表記で漢数字であった。（写真2「会議録の書式一例」を参照）会議録の日付は、1924（大正13）年4月8日から記録が始まり、1949（昭和24）年1月10日までの記録が記されていた。

ただし、次章での述べるように、会議録の全記録が掲載されているのではなく、重要事項の個所を抜粋、若しくは複写した可能性がある。

なお、本稿の掲載に際して、横書きにして日付は、算用数字に置き換えた。読点はあるが、句点はなかったのも、適宜句点を加えた。会議録の表記で注目される点として、次の3点が挙げられる。

1つ目に会議録では全編にわたって学び手である青年たちを「生徒」で表記していた。

2つ目に同僚の敬称表記は、「先生」や「氏」ではなく、教授や助教授などの職階で表記していた。

3つ目は会議の開始時間が明記されることが多いが、会議の終了時間の明記が少ないことである。

上記3点について、旧制姫路高等学校の独自の慣例であるのか、それとも全国の旧制姫路高等学校に共通するのかについては、今後他の旧制高等学校の教官会議録を検証する必要がある。

II 開催日時と議題リスト

本稿に掲載するにあたって、会議録に記載されている開催日付と議題のリストを作成した。

表 1 会議録の開催日付と議題の一覧表 (大正 13 年から昭和 3 年まで)

西暦	年号	月	日	曜日	開始時間	終了時間	議題	備考
1924	大正13年	4	8	火	午後1時	記載なし	校友会会則	
		4	11	金	午後1時	記載なし	学級主任打合会	
		4	12	土	午後1時	記載なし	服務細則議定	
		4	19	土	午後1時	記載なし	学則施行細則の審議	
		4	23	水	午後2時半	記載なし	学則施行細則議定	
		4	29	火	午後2時半	記載なし	学寮細則、授業料及寄宿料細則、服制細則ヲ議定	
		5	9	金	午後2時半	記載なし	生徒心得、生徒心得細則議定	
		6	10	火	午後2時半	記載なし	高等学校校長会報告、思想問題、姫路新報での本校生徒の報道	
		9	4	木	午後1時	記載なし	新築校舎移転に伴う各教官への規則励行、成績発表と生徒への指導	
		9	9	火	午後0時半	記載なし	成績評点、	
		10	28	火	午後3時10分	記載なし	成績不良者の指導に関しての協議	
		11	19	水	午後3時10分	記載なし	高等学校校長会報告、	
1925	大正14	11	23	日	午前10時	記載なし	生徒の傷害事件除名処分、	
		12	9	火	午後3時10分	記載なし	教官内規議定	
1926	大正15	3	15	日	午後1時	記載なし	成績不良者の原級止め	
		5	19	火	午後3時10分	記載なし	高等学校校長会報告、	
		5	3	月	午後3時10分	記載なし	指導教官と生徒父兄との関係に関する学校長指示	
		6	3	木	午後3時	記載なし	評議員会規則	順序不順
		5	26	水	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	順序不順
		6	8	火	午後3時	記載なし	6月3日の会議の宿題となる学校運動会と成績会議、生徒への成績連絡方法	
		6	22	火	午後3時	記載なし	6月3日、8日の議題継続	
		6	28	月	午後3時半	記載なし	校長指示事項、授業終始時間の正確性、生徒大会での訓戒、生徒の頭髮、	
		9	5	日	午後1時半	記載なし	講堂建設進捗状況、生徒頭髮、たばこ吸い殻、校友会主催満鮮旅行中止、広島高校との野球対抗試合の太鼓の数、	
		9	8	水	午後3時	記載なし	頭髮問題審議	
1927	昭和2	10	14	木	午後1時	記載なし	生徒不正行為事件	
		4	22	金	午後3時10分	記載なし	開校記念日の設置、欠席多数者の進級、不正行為取締、修身の評点、授業終始時間の正確性	
1928	昭和3	6	28	火	午後3時10分	記載なし	卒業認定、入学試験、	
		7	3	火	午後3時	午後5時	大礼奉祝、高等学校長会議報告、学則改正、生徒席時50音順、生徒掲示板	
		9	7	金	午後3時	午後4時	高等学校長会議報告	
		9	11	火	午後0時20分	午後0時40分	教室の席次を成績順にしないことを協議	
		9	14	金	午後3時	午後4時40分	学級主任生徒間列席、校長指示事項として思想問題、生徒の出席状況不良なるものへの注意	

出典：会議録の記述を基に著者が作成。議題は、大小複数あるため、主要な議題を著者判断で記載。

表2 会議録の開催日付と議題の一覧表（昭和4年から昭和13年まで）

1929	昭和4	10 26	金	午後3時	午後5時	学級主任申合会議、成績不良者対応	
		10 29	月	午後0時30分	午後1時	学級主任申合事項	
		12 4	火	午後3時10分	午後4時半	校友会雑誌部、生徒総代会	
		3 15	金	午前9時	記載なし	進級会議	
		6 13	木	午後3時	記載なし	天皇行幸	
		7 5	金	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		7 8	月	午後3時	記載なし	3学期制改正	
		7 16	火	午後10時半	記載なし	本校一覧掲載の卒業生は50音順	
		9 6	金	午後3時	記載なし	校長指示事項、出席状況不良学生対応、生徒がカフェへ	
		10 4	金	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		10 18	金	午前8時35分	午後2時50分	河本敏夫処分問題（生徒検挙事件）	
		10 21	月	午後3時10分	午後7時	河本敏夫処分問題（生徒検挙事件）	
		11 15	金	午後3時	記載なし	第1学期成績報告	
		11 29	金	午後0時半	記載なし	生徒検挙事件	
		12 6	金	午後3時	記載なし	生徒検挙事件	
		12 11	木	午後3時	記載なし	生徒大会	
		12 14	土	午後1時	記載なし	同盟休校	
		12 16	月	午前10時	記載なし	生徒大会	
		12 17	火	午後3時	記載なし	同盟休校	曜日表示誤字有
1930	昭和5	1 23	木	午後3時10分	記載なし	同盟休校	
		2 6	木	午後3時10分	記載なし	龍野中学校事件	
		6 26	木	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		9 23	火	午後3時	記載なし	出席状況改善	
		11 7	金	午後3時	記載なし	第1学期成績報告	
		11 24	月	午後0時30分	午後0時55分	欧米出張帰国校長報告	
1931	昭和6	6 2	火	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		9 8	火	午後3時	記載なし	校長報国、講演紹介、試験中のカンニング	
		10 12	月	午後3時	記載なし	生徒検挙報告	
1932	昭和7	7 5	火	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		9 26	月	午後3時	記載なし	天皇行幸	
1933	昭和8	5 23	火	午後3時10分	記載なし	高等学校長会議報告	
		6 2	金	午後3時	午後3時40分	開校10周年記念式	
1934	昭和9	6 27	火	午後3時	午後6時30分	プール設置	
		9 7	木	午後3時	記載なし	滝川事件、高等学校生徒定員減少	
		10 9	月	午前10時	記載なし	伝染病学生	
		10 22	日	午後0時	午後3時40分	定期試験延期	
		4 11	水	午前10時	記載なし	指導教員受け持ち人数	
		6 4	月	午後3時	午後4時	高等学校長会議報告、生徒定員減少	
		11 22	木	午後0時30分	午後1時	競技会、対抗競技、視学委員	
1936	昭和11	4 11	土	午前10時	記載なし	成績評点	行間に校長と教務課長の印有
		9 7	月	午後3時	記載なし	休暇前臨時試験、寄宿舎	
1937	昭和12	5 19	水	午後3時	午後5時半	教授要目改正、学年成績合格点	
		10 27	水	午後3時	記載なし	全生徒の成績配布	
1938	昭和13	4 23	土	午後1時	記載なし	生徒停学処分	
		5 31	火	午後3時	記載なし	高等学校長会議報告	
		6 13	月	午後3時	午後5時	プール建設、記念式典挙行、職員表彰	
		11 9	水	午後3時	午後5時	国民精神作興週間、高等学校長会議報告	

出典：会議録の記述を基に著者が作成。

表 3 会議録の開催日付と議題の一覧表（昭和 14 年から昭和 22 年まで）

1939	昭和 14	6 28	水	午後3時	午後6時30分	青少年学徒に賜りたる勅語と誓旨	
		6 29	木	午後3時	午後6時	勅語と誓旨実践的具体案	
		7 1	土	午後0時30分	午後6時	夏季心身鍛錬課業案、通学区外帰省、旅行	
		11 8	水	午後3時	午後5時	傷病兵招待会	
1940	昭和 15	12 6	水	午後0時30分	記載なし	定員に落第者を入れない	
		2 23	金	午後3時	午後6時半	校友会各部新入部員勧誘法原案	
		9 5	木	午後3時	午後4時40分	修練組織強化の件	
		11 19	火	午後3時	午後4時10分	報告団規程	
1941	昭和 16	5 21	水	午後3時	記載なし	生徒合同体操、報告団、集団勤労作業、	
		6 6	金	午後3時	記載なし	校長会会議報告、勤務作業より授業、補充授業	
		6 10	火	午後3時	記載なし	報告団組織	
		9 2	火	午後3時	記載なし	成績不良者、報告隊規程	
		9 8	月	午後0時10分	記載なし	報告隊規程	
		9 10	水	午後3時	記載なし	報告隊規程	
		11 8	土	午後0時半	記載なし	在学徴集延期期間、	
		11 22	土	午後0時半	記載なし	稲刈り作業、就業年限短縮、生徒飲酒	
1942	昭和 17	9 3	木	記載なし	記載なし	指導教官から学級主任中心に	
		12 9	水	記載なし	記載なし	校長会報告、高等学校高等科教育刷新案	
1943	昭和 18	9 10	金	記載なし	記載なし	教官勤務等の通牒、勤労作業	
		10 15	金	記載なし	記載なし	学寮盗難事件、臨時徴兵検査対象人員	
1944	昭和 19	1 21	金	記載なし	記載なし	第2学期成績会議	
		2 10	木	記載なし	記載なし	指導教官制廃止	
		5 30	記載なし	午後3時	記載なし	学徒動員出勤	
		6 14	木	午後4時半	記載なし	学徒動員	
		9 13	水	12時半	記載なし	成績不良者	
		9 14	木	12時半	記載なし	勤労出勤	
		9 25	月	12時半	記載なし	学徒動員出勤先の動向	
		3 28	水	記載なし	午後6時40分	成績不良な勤労学徒の取り扱い、出勤先の動向	
1945	昭和 20	5 8	火	午前10時半	記載なし	共同農園	
		8 18	土	午後3時	記載なし	臨時休業、農作業	
		9 5	水	午後12時半	記載なし	儀式の取止め	
		9 19	水	12時半	記載なし	作業に関する件、報国団	
		11 9	金	午後2時半	記載なし	授業時間変更、修練部長報告事項（食糧増産）	
1946	昭和 21	6 7	金	午後2時10分	記載なし	教官適格審査委員会、食糧事情	
		6 29	土	記載なし	記載なし	食糧事情、教員適格審査、	
		8 1	木	午前8時	記載なし	教務課長会議報告、入学業務、外地引揚者邦人子弟転校	
1947	昭和 22	1 20	月	午後2時	記載なし	第3学期成績	
		4 15	火	午後1時	記載なし	科目履修、	
		6 24	火	記載なし	記載なし	学制改革準備委員会中間報告	
		7 17	木	記載なし	記載なし	学制改革準備委員会中間報告	
		7 31	木	記載なし	記載なし	高等学校長会議報告	
		10 10	金	記載なし	記載なし	大学昇格委員会	
		10 13	月	記載なし	記載なし	学業成績の開示と公表、生徒との懇談	
		10 31	金	12時50分	4 時	姫路大学期成会	
		11 27	木	記載なし	記載なし	課長選挙	
		12 1	月	記載なし	記載なし	出欠調査の件	

出典：会議録の記述を基に著者が作成。

表4 会議録の開催日付と議題の一覧表（昭和23年から昭和24年まで）

1948	昭和23	1	21	水	午後2時40分	記載なし	昭和23年4月11日以来大学昇格に関すること	
		6	21	月	午後2時50分	午後8時	生徒大会	
		6	22	火	午後2時	午後4時	生徒総盟代表との会見	
		6	26	土	午前10時20分	午後4時	生徒総会同盟休校の件	
		7	1	木	午前9時	午後3時半	神戸経済大学関係者来校	
		7	4	日	午前9時	午後5時半	神戸経済大学関係者来校	
		7	6	火	午後1時	午後8時半	生徒代表と京大総長会見報告、神戸経済大学と新制大学組織交渉	
		7	11	月	午前10時	午後4時	文部省との交渉経過報告	
		7	12	月	午前11時	午後11時	神戸経済大学、師範学校長来校	
		7	15	木	午後1時	翌午前1時	文部省との交渉経過報告、神戸大学に参加不参加投票	
		7	22	木	午前8時	午後4時40分	新制神戸大学参加報告、準備委員会選挙	
		7	29	木	午後1時	午後5時20分	新制大学教官旋衡基準案	
		8	6	金	午後1時	記載なし	神戸大学教官選挙規程	
		8	16	月	午後9時	午後12時30分	教養部教官選考審議結果	
		8	22	日	午前8時30分	午後2時30分	教養部教官選考再審議	
		8	30	月	午前8時30分	午前11時半	教養部教官選考再審議	
		9	8	水	午後1時	午後3時10分	第1学年は来年度新制大学へ	
		9	21	火	午後2時50分	午後4時	進学適性検査実施要項	
		10	1	金	午後2時50分	午後6時半	第一学期成績会議	
		10	2	土	午後1時	午後5時	生徒大会開催責任者の処罰問題	
		10	8	金	午後2時50分	午後5時半	生徒大会開催責任者の処罰は校長一任	
		10	21	木	午前9時	午前9時20分	生徒大会開催許可	
		11	9	火	午後3時	午後5時半	高等学校長会議報告、新制大学切り替え	
		11	26	金	午後3時	午後6時	2学期試験日程	
		12	1	水	午後3時	午後5時半	学寮の食事情	
		12	3	金	午後3時	午後5時半	食糧事情による生徒大会開催日程調整	
		12	8	水	午後12時40分	午後1時	学年歴	
1949	昭和24	1	10	月	午後3時	午後5時半	大学設置中央委員会諸氏が神戸大学を視察講評	

出典：会議録の記述を基に著者が作成。

Ⅲ 資料としての「教官会議録」

開校から合併までの25年間に、「開校直後の規程設定」、「学生検挙事件」、「勤労働員」、「神戸経済大学との合併経緯」の4つの主要議題に区分できる。いずれの内容も、当時「開校直後の規程設定」以外は、公にすることが憚れる内容であることから、橋本萬平教授（当時）が会議録を秘蔵した理由は、これらの公にすることが憚れる主要議題にあったのではないかと考える。

主要議題内容別に時期区分すると1924年から1925年までの開校直後の整備時期、1926

年から1937年までの学生検挙事件への対応、1938年から1945年までの勤労働員の時期、1946年から1949年の合併に至る過程の時期に区分できる。

Ⅳ おわりに

「教官会議録」から、次の4つの検証が可能である。

1. 「教官会議録」の解題
2. 学生検挙事件の対応
3. 旧制姫路高等学校の学徒動員
4. 旧制姫路高等学校の合併経緯

1. の『教官会議録』の解題」が、本稿にあたる。2. の「学生検挙事件の対応」は、既に当事者による書籍が複数あるが、旧制姫路高等学校側の対応過程が不明であった。本史料を検証することで不明だった学校側の対応を明らかにすることができる。3. の「旧制姫路高等学校の学徒動員」は、これまで姫路高等学校生の回想録での記述が中心であったが、本史料を検証することで、学徒動員の規模と動員先の情報を明らかにすることができる。4. の「旧制姫路高等学校の合併経緯」は、神戸大学史や京都大学史では、結果しか記載されていなかった旧制姫路高等学校と京都大学との合併とん挫の経緯と、その後の旧制姫路高等学校と神戸経済大学との合併の経緯を明らかにすることができる。旧制姫路高等学校は、廃止された旧制旅順高等学校を除く旧制高等学校において、所在地である「姫路」の名称を冠する大学に移行しなかった。本史料を検証することで、神戸大学教養部姫路分校への移行に至った過程を明らかにすることができるのである。